



県立学校 家族休暇制度の試行について

県立学校家族休暇制度とは

沖縄県は、観光産業の発展等により、宿泊業や飲食業をはじめとした第3次産業従事者の割合が全国と比べ高く、保護者の仕事の休日と学校の休業日が合わない家庭が多いと考えられています。

本制度は、保護者の責任のもとで子どもたちが平日に休暇を取得し、家族で過ごす時間を確保するための制度です。

制度の概要についてはこちら↓



沖縄県・沖縄県教育委員会



<https://www.pref.okinawa.lg.jp/kyoiku/edu/1008819/1008843/1035521.html>

【制度の概要】

■試行期間

令和7年度2・3学期

■対象

全県立学校の幼児・児童・生徒

■取得できる日数

試行期間中3日まで

■休暇の取扱い

出席停止・忌引等

※欠席にはなりません。

■取得できない日

学校行事や定期テスト等がある日、その他学校が定める日

※(高校・一部の特支)取得することで出席日数不足・出席時数不足になる生徒は取得できません。

■対象となる活動

保護者とともに過ごす活動であれば、特に制限はありません。

詳細は
「説明資料」「Q&A」を
ご覧ください

【届出について】

■届出の期限

高校…取得日の1週間前まで
県立中・特支…学校にご確認ください
(期限を過ぎると給食費の負担が発生する場合があります)。

■届出の方法

学校によって異なりますので、
学校からの資料をご確認ください。

行事やテストの日は取得できません。予め行事計画をご確認ください

【お問い合わせ先】

■制度全般に関すること

県教育庁県立学校教育課

電話：098-866-2715

■届出手続等に関すること

各学校にお問合せください。